

宮沢 仁朗

認知症ってみんな物忘れから始まるの？ 答えは「ノー」です。おそらく誰もが、認知症の初期症状は物忘れとイメージしていると思います。確かに同じ話

医療・福祉NOW

や質問を繰り返したり、物の置き忘れやしまい忘れが認知症の初期にみられやすいですが、物忘れ以外の症状から認知症が始まることも決して少なくありません。

まずは最近、ご自身で次の項目に思い当たることがありませんか。①「あれ、今日は何月何日だったっけ

？ まあいいか」と口時が曖昧になっても無頓着②「あの俳優何て名前だったっけ、顔は思い浮かぶんだけど…え、そんな名前だった？」と正解を聞いてもピンとこない③「あれ、今誰か来ていなかった？」と近くに誰かがいるように感

じる、あるいは幻覚で人が見える④「財布からお金を盗まれている、犯人は嫁に違いない」と根拠もなく確信する一などです。

そして次のように周りから指摘されることはありませんか。①「今まで毎日のようにパークゴルフに行っていたのに、最近行かないね」などと外出が減ったり

趣味を楽しめなくなる②「この頃だらしないんじゃない？ 風呂にも入りたがらないし…。洋服も着替えていないんじゃない？」と身だしなみに無頓着となる

認知症— おかしいな、と思ったら 早めの受診を



③「最近あなた寝言が多いわよ、ストレスあるんじゃない？」など寝言や寝返りが激しくなる④「以前はそんなことで怒らなかつたのにどうしたの？」と感情的になりやすい⑤「お母さん、

冷蔵庫の納豆、とくに賞味期限が切れているよ」同じしょうゆが何本も入っているよ」と冷蔵庫の食材などを管理できない⑥「最近料理の味付けが濃いけどど

うしたの？ いつも同じ料理だし飽きたよ」と、料理の味付けが以前と違ったり食事のレパートリーが極端に減ったりしてしまっようなことが挙げられます。これらは認知症の初期に

みられやすいほんの一例です。ですから決して物忘れだけではなく、さまざまな症状で認知症は忍び寄ってくるのです。認知症と一言に聞いても、その原因は多岐にわたります。アルツハイマー型認知症を筆頭に脳血管性認知症、レビー小体性認知症、前頭側頭型認知症などの認知症疾患があり、おのの認知症疾患で初期症状が異なります。前記の症状がある場合は、早めに物忘れ外来を受診して認知症が発症しているか、発症しているとするればどのタイプの認知症なのかを鑑別してもらい、その疾患に合った治療を受けることをお勧めします。認知症も早期発見、早期治療がポイントになるのです。(亀田北病院院長)